

## 令和5年秋季 須磨まち歩きの会 実施記録

### \*\*\* 晩秋の旧白川街道紅葉めぐり \*\*\*

(副題： 須磨に残る太平記の舞台を訪ねて)

#### I. 歴史講座

- (1) 開催日： 令和5年11月11日(土) 10時～12時
- (2) 開催場所： 神戸生活創造センター(新長田合同庁舎1階内) 活動ブースC
- (3) 講師：住本幸博氏
- (4) テーマ：須磨に残る太平記の舞台を訪ねて

<主要な登場人物>

- ・足利尊氏 義詮 義満 直義 直冬 高師直(足利家執事)
- ・後醍醐天皇 護良親王
- ・赤松円心・楠正成・佐々木道誉

- (5) 参加者数：5名



## II. 健康ウォーキング

(1) 開催日： 令和5年11月25日(土)

(2) コース

### <健康ウォーキング コース>

地下鉄・妙法寺駅集合 (9:00 スタート) ⇒ (約 1.6Km) ⇒  
 ⇒ 慶雲寺 ⇒ (約 0.5Km) ⇒ 車大歳神社 ⇒ (約 2.1Km) ⇒  
 ⇒ 妙法寺 ⇒ (約 1.6Km) ⇒ 禅昌寺 ⇒ (約 1.3Km) ⇒  
 ⇒ 板宿 (12:00 解散)

<約 7 kmの行程>

<コース Map>



(3) ガイド： 住本幸博氏

(4) 参加者数： 11名

・今回 KSC 現役学生 3名および北区会員 1名も参加

(5) コース概要

春は旧・白川村の大歳神社訪ねましたが、今回は“車の里”にある、国の重要無形民俗文化財の指定を受けた“翁舞”が現在に伝えられる車大歳神社を訪れました。車の里は白川村と並び今も昔の山里の風景が残る神戸では数少ない地域です。途中、足利尊氏と所縁のある慶雲寺を訪ねて、住職よりお寺の縁起と所蔵される足利尊氏に信仰された地藏尊「矢拾い地藏」の伝説などの講和をお聞

きました。その後、最終地板宿へとたどる路程では、須磨に残る太平記の舞台におもいをめぐらし、晩秋を彩る紅葉を妙法寺、禅昌寺を訪ねて楽しみました。

(6) 写真集

<慶雲寺山門到着>



<矢拾い地蔵>

昭和28年に焼失したものを復元





<車大歳神社での集合写真>



<大歳神社から車の里を望む> \*境内の巨大なクスノキは昭和51年に「市民の木」に指定





<妙法寺での集合写真>



<禅昌寺山門から境内へ>





<禅昌寺での集合写真>



◎編集・文責：須磨区会 梅田孝一